



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年10月30日

上場会社名 旭情報サービス株式会社
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 田中 博
 (氏名) 高橋 章近
 配当支払開始予定日 2019年11月27日
 TEL 03(5224)8281

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	5,851	6.5	489	19.0	492	18.8	331	18.5
2019年3月期第2四半期	5,493	6.0	410	11.5	414	11.4	280	12.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	42.69	
2019年3月期第2四半期	36.03	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	10,280	8,158	79.4	1,049.59
2019年3月期	10,284	7,977	77.6	1,026.35

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 8,158百万円 2019年3月期 7,977百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		17.00		19.00	36.00
2020年3月期		19.00			
2020年3月期(予想)				19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,700	3.4	1,100	4.3	1,110	4.4	770	1.1	99.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,264,850 株	2019年3月期	8,264,850 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	492,197 株	2019年3月期	492,197 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	7,772,653 株	2019年3月期2Q	7,772,641 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速、貿易摩擦の長期化、地政学的リスク等に加え、消費税増税の影響が先行きの懸念要素としてあるものの、企業収益や雇用・所得の水準は底堅く、個人消費の持ち直しもみられるなど、総じて緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

情報サービス産業におきましては、IoT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）導入等の需要を軸にIT投資全般は引き続き堅調に推移しております。一方で既存システムにおけるITサービスに対する企業のコスト削減姿勢は変わらず、依然として価格面は抑制傾向にあります。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング案件や上流工程案件の取引拡大に注力するとともに、受注案件ごとの採算性向上に努めました。また、積極的な人材採用と若手社員の育成強化やビジネスパートナーの活用推進等の継続的な取り組みにより受注拡大を図りました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高5,851百万円（前年同期比6.5%増）、経常利益492百万円（前年同期比18.8%増）、四半期純利益331百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末より39百万円減少し、8,039百万円となりました。これは主に、有価証券99百万円、仕掛品32百万円、前払費用18百万円の増加と、現金及び預金90百万円、売掛金73百万円、その他に含まれる未収入金27百万円の減少によるものであります。固定資産は35百万円増加し、2,241百万円となりました。これは主に、保険積立金34百万円、前払年金費用18百万円の増加と、有形固定資産5百万、投資有価証券2百万円の減少によるものであります。

この結果、資産総額は、前事業年度末より4百万円減少し、10,280百万円となりました。

（負債）

当第2四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末より187百万円減少し、2,031百万円となりました。これは主に、未払費用11百万円、受注損失引当金2百万円の増加と、未払金160百万円、未払法人税等11百万円、賞与引当金13百万円、その他に含まれる未払消費税等11百万円の減少によるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ2百万円増加し、90百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金3百万円の増加によるものであります。

この結果、負債総額は、前事業年度末より184百万円減少し、2,122百万円となりました。

（純資産）

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ180百万円増加し、8,158百万円となりました。これは主に、四半期純利益331百万円の計上による増加と、配当金147百万円の支払いによる減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2019年5月8日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,166,355	5,075,643
売掛金	1,989,708	1,915,818
有価証券	699,800	798,876
仕掛品	5,438	37,951
前払費用	185,214	204,162
その他	32,113	6,700
流動資産合計	8,078,630	8,039,152
固定資産		
有形固定資産	86,639	81,222
無形固定資産	13,961	12,672
投資その他の資産		
投資有価証券	529,552	527,120
敷金及び保証金	214,315	212,167
保険積立金	747,097	781,879
前払年金費用	334,507	353,033
繰延税金資産	241,093	239,571
その他	38,449	33,430
投資その他の資産合計	2,105,016	2,147,202
固定資産合計	2,205,618	2,241,098
資産合計	10,284,248	10,280,251

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	260,000	260,000
未払金	318,541	157,696
未払費用	429,687	441,588
未払法人税等	204,213	192,395
賞与引当金	821,550	807,750
受注損失引当金	—	2,026
その他	185,409	170,490
流動負債合計	2,219,402	2,031,946
固定負債		
リース債務	629	314
役員退職慰労引当金	86,730	89,865
固定負債合計	87,359	90,179
負債合計	2,306,762	2,122,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,523	624,523
利益剰余金	6,980,705	7,152,494
自己株式	△371,488	△371,488
株主資本合計	7,967,100	8,138,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40,085	36,519
土地再評価差額金	△29,700	△17,285
評価・換算差額等合計	10,385	19,234
純資産合計	7,977,485	8,158,124
負債純資産合計	10,284,248	10,280,251

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	5,493,418	5,851,277
売上原価	4,321,770	4,594,440
売上総利益	1,171,647	1,256,837
販売費及び一般管理費	760,653	767,783
営業利益	410,994	489,053
営業外収益		
受取利息	1,427	1,311
受取配当金	2,292	2,547
賃貸不動産収入	1,278	657
助成金収入	330	590
雑収入	781	756
営業外収益合計	6,109	5,862
営業外費用		
支払利息	1,071	1,076
賃貸不動産費用	1,054	1,026
雑損失	87	—
営業外費用合計	2,212	2,103
経常利益	414,890	492,812
特別損失		
固定資産除却損	—	44
減損損失	—	3,350
特別損失合計	—	3,394
税引前四半期純利益	414,890	489,418
法人税等	134,798	157,533
四半期純利益	280,092	331,885

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の算定方法）

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

（セグメント情報等）

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。